



# 長時間過密労働解消は待ったなし!

## 実効ある改善策を求めて全国署名を

学校現場の長時間過密労働の解消は、一刻も早く実現すべき課題です。

「こんな職場では働きたくない」という思いが広がっているのか、高知県でも全国でも採用審査の受審者が急激に減少してきています。また、働き始めてから間もない時期に辞めていく教員(正規採用のみならず臨時的任用の人も含めて)も少なからずいるのも事実です。「代替が来ない」というのは、今や全国共通の課題。

だからこそ、国の政策として、長時間過密労働の解消に向けた具体策が必要で、す。ところが、現在、文科省が中央教育審議会(特別部会)で検討しているのは、①現在4%支給されている教職調整額を

23年度 第4号  
通巻1790号

発行所:  
高知県教職員組合  
〒780-0850  
高知市丸ノ内2-1-10  
TEL088-822-4135  
FAX088-823-2355

### 全教職員 配布 読んでね

県教組HPは

↓こちらから



### 教員の長時間勤務に歯止めをかけ、豊かな学校教育を実現するための全国署名

総理大臣 殿 財務大臣 殿  
総務大臣 殿 文部科学大臣 殿

署名項目

1. 教員にも残業代を支給すること
2. 学校の業務量に見合った教職員を配置すること
3. これらを実現すべく教育予算を増額すること

このままでは  
学校が  
ちぢまっせん!

氏名	住所

呼びかけ人  
教員の長時間勤務に歯止めをかけ、豊かな学校教育の実現を求める教育研究者有志



取り扱いグループ団体名 [ ] この署名の集約めど、送り先などは Change.org 署名のサイトをご覧ください。

この署名用紙は今回必要枚数を同送しました。また高知県教組HPからもダウンロード出来ます。ぜひご協力下さい。

10%に引き上げること(＝現在、1万円強を2万円超に)②学級担任などに手当を新設すること(現行の主任手当1日200円から考えると、倍にしても1日400円・月8000円程度)。引上げ分を合わせると、3万円

程度の増額。これで、今の働き方を我慢しろということのようです。結局、「定額働かせ放題」はそのまま。個人の「時短努力」は求めても、教職員定数や学級定数、持ち時数の上限設定などはまったく考えない方向です。

残業代をもし民間と同程度の計算式で出すとなれば「上限」として言われている月45時間の残業でも月に10万円を遙かに超える支給がある計算になります。残業時間が平均で80時間を超えている状態(全教・昨年10月調

査結果)の教職員の「働き方改革」にこの程度の対策しか出せないのでは、実効ある改革が出来るはずがありません。今、全国の教育研究者が中心になって左の署名を呼び掛けています。この秋までに全国で50万筆を集めて、改善を国に求めるということです。高知県教組でも、これに協力します。みなさん、ぜひご協力下さい。よろしくお願いします。

### お城下

コロナ「5類」移行後二ヶ月。全国的な会議も復活。県外に行く機会も増えてきました▼飛行機の中はほぼ全員がマスクですが、それ以外の交通機関(モノレール、JR、地下鉄など)は25%程度はノーマスク。会議に出ていても、ノーマスクの人も▼さて、学校現場。通学途上の子どもたちは、まだまだ付けている子どもが目立ちます。教室ではどうなんだろう、部活ではどうなんだろう▼そして、そんな格好の問題ではなく、コロナ禍で縮小・中止していた行事はどのようになつてきているだろう。どれだけ新しい視点で学校行事が組まれているのだろう。給食は? 職業体験は? 全校集会は? 修学旅行は? 宿泊学習は? ▼必要な視点は「子どもが主人公」。単に「元に戻す」ではない、行事「子どもたちの体験の再構築の絶好の機会。再拡大も心配ですが、コロナ「後」の学校の在り方を考えます。(和)

# 6/24定期大会実施！ 今年度の運動方針決定！

6月24日(土)午後1時から高知城ホール2Fで、高知県教組第100回定期大会を行いました。県下各地からの代議員や執行部など総勢約40名が参加する会議。学校現場の様々な状況を出し合いながら討議し、23年度の運動方針を決定しました。

大会冒頭は、細木委員長のあいさつ。組合の活動を互いに共有し合いながら、一人の百歩よりも百人の一步をめざそうと呼び掛けました。その後、金井全教副執行委員長等4人の



来賓あいさつがありました。そして、植野書記長から22年度の総括や23年度の運動方針の議案の提案がありました。それに関して、19本の発言がありました。その一部を編集してご紹介します。(一)

【安芸】「実行委員会形式で『つながるの会』を行ってきただ。未組合員の人とも人間関係を作る中

で、つながり、集まって学び合いやレク的なことをしてきた。組合員に限らず誰でも参加できる会を行い、これからの組合の理解を深めていきたい」

【高知市・いの】「同じ教科の若い先生と一緒に授業づくりなどをする中で、いろいろな話をして、組合に加入してもらえた。組合の意義が分かったので入りましたと言ってくれた」

【高岡】「3月25日に4年ぶりの大交歓会を行った。退職者を励まし、若い人を歓迎する会議だが、やはり『集まれば元気』の会になった」

【高知市・いの】「タブレットの修理代などのランニングコストが必要だけど、そうした予算がない。学校の教材費なども

【高岡】「青年教職員の中で、マニュアル本の通りの教材研究がやられている。もつと自分で考えてみたら...というところ、それ以外の授業方法は知りませんから」と返事をしていった。サークルなどで自主的に学んでいくことが大事だが、もつとサークルの情報を知らせていくことも必要

【高知市・いの】「栄養教諭の配置状況は深刻。毎年、臨時が着任させられて継続的な実践が出来ない地域・学校や、センター勤務で実際



【高岡】「(事情はいろいろだが)採用されてすぐに辞めてしまう人もいる。辞めようかどうかと考へて迷う人も多い。例えば、明日の授業をどうしようかと考へているのに、何ヶ月も先の初任研の研究授業の指導案を何度作り直さなければならぬような研修が本当に必要なのか。辞めて民間に行つた人から『始業時間に来れば良いんだよ』と言われてホッと

【高知市・いの】「栄養教諭の配置状況は深刻。毎年、臨時が着任させられて継続的な実践が出来ない地域・学校や、センター勤務で実際

【高知市・いの】「若い教職員が増える中で、年次研を受ける人も増えている。自分の学校には7人いるが、そんな人の研修日程が重なる、学校が回らなくなる。配置の中で、配慮が必要ではないか」

【高知市・いの】「20km以上離れた学校で兼務させられるなど、代替が来ない・先生が足りない実態は深刻。子どもたちの教育には、専門的な教職員が必要。地域・保護者にも知らせる、必要な先生をきちんと配置させる運動を」

【高岡】「長時間過密労働が続いている。高校では、観点別評価も入って、評価も大変な負担。議案では、採点の自動化の問題点を指摘しているが、時間短縮など有効な面もあり、全面否定はできないのでは」

【高知市・いの】「若い教職員が増える中で、年次研を受ける人も増えている。自分の学校には7人いるが、そんな人の研修日程が重なる、学校が回らなくなる。配置の中で、配慮が必要ではないか」



た実習生へのハラスメントや、先日新聞で報道された土佐清水のセクハラ問題など、もつとしっかりと対応していれば違った形になったのではないか。対応のまじさを追及しなければならぬ」

【安芸】「青年教職員から『あきらめていきます』という声を聞いた。忙しさと、研修の負担についてだった。授業づくり講座、10年次研などで教科が別に決定されて負担が増えることになっている。それ

ぞれ、別々に同時並行でやらなければならぬ本場に必要なら研修なのか。『即戦力』が求められすぎており、学ぶ時間がない。教材研究やゆとりを持つ時間をどう作るのか」

【高岡】「事務職員部の大会で問題が指摘されて、県教委に改善を要求した『臨教への赴任旅費の支給』が実現し、大きな成果となった。臨教の各種手当ての申請の簡素化や、再任用の人へのへき地手当の支給など、これ

からも改善に向けて運動していきたい」  
こうした討論の後、採決を行いました。全会一致で決定。この一年間をがんばろうという決意を固めました。大会を終りました。



## 子連で、地教委と懇談を実施!

子どもと教育を守る高知県連絡会(略称・子連)事務局・高知県教組)では、今年度も5月の連休明けから市町村教育委員会と懇談するキャラバンを行いました。35地教委の内30地教委を訪問し、教育長などと、①コミュニティスクールと「開かれた学校づくり推進委員会」(以

下、推進委)について、②校則の見直しについて、③教育無償化に向けたとりくみについての3点などで、約1時間の懇談を行いました。

①については、コミュニティスクールの要件である学校運営協議会(以下、協議会)は、全ての学校が設置済か今年度中に設置予定。推

進委は必要と残している所もありますが、多くは推進委はなくしている現状です。子どもの意見反映を学校づくりに活かす推進委の趣旨を引き継ぐとくみについて懇談をしました。協議会に子ども代表が参加する機会を設けたり、協議会のメンバーが個々に子どもたちの願いを汲み

とつていたりしているとところもあります。子ども議会等のとりくみもありました。

②については、地教委として問題意識を持って校則を把握されているところ、そうではないところ、様々です。しかし、ほとんどの学校の生徒会で校則見直しについての論議がされていることが分かりました。制服については女子生徒がストラップも着用できるように見直したところが増えており、中には男女での指定をしない制服にしたところもありました。

③については、副教材の一部を公費補助している地教委、全額補助や全額を賄うに十分な予算を組んでいる地教委が増えています。給食無償化については、これまでに実施していた本山町、土佐町、大川村、大豊町、佐川町、三原村に加え、室戸市(県内の市としては初めて)、仁淀川町、中土佐町、四万十町が無償化を

始めていることが分かりました。また、食料などの高騰に対して給食費を値上げせず、公費で補填しがんばっているところも多いことが分かりました。一方、給食無償化に対する疑問や懸念を述べられる教育長や、「国による無償化に期待する」と述べられる教育長もおられました。

その他には、「今後の産休、病休の代替が見つかるかどうか」「既に病休者への代替が来っていない」など教員不足を改善する意見も出されました。そして「教職調整額の増額や校務分掌によって手当をつける等という案では、教員の仕事の魅力化につながらない。教職員を抜本的に増やすことが必要だ」と述べられる教育長もおられました。

また、「複数校から養護教諭が引き上げられ、困っている。養護教諭の配置基準を改善してほしい」との強い要望や、「県教委事務局の人

数を減らして現場へ」などの声もありました。

土日の部活動地域移行については、土佐清水市など可能な部活動から地域移行を始めとるや、南国市のように総合型地域スポーツクラブを受け皿とするなどの明確な計画があるところもあります。しかし多くの所では、受け皿や人材がなく見通しは立たないとの声でした。検討委員会などを設け、当事者(子ども、保護者、教職員、地域の指導者、スポーツク

ラブ)の声を聞いていかに聞きながら、議論を進めていることが分かりました。

子連では、今回のキャラバンで寄せられた要望などを、「ゆきとどいた教育をすすめるための請願署名」(12月県議会への請願予定)の内容に反映させ、教育条件の整備、充実に向けたとりくみをすすめるとともに、保護者、県民によびかけられる学習会なども計画していきたいと思えます。

(子連事務局 石川真人)

教職員のための自動車保険は

# 全教自動車保険

教職員と家族を守って32年

WEBでかんたん見積依頼

右のQRコードから見積り依頼を→

平成大合併で消えた自治体名④

1		2	3		4
		5			
6				7	
		8	9		
		10			11
12					

6. 熱帯産でラン科のつる性常緑多年草の実からとる香料。アイスクリームなどに使われる。  
7. 重さの単位の一つ。  
8. 魚釣りの準備の一つ。  
12. ヨーロドをアル

【タテのカギ】

- 1. 7月7日は〇〇祭り
- 2. 風景などを小さくした立体模型
- 3. 日が沈んで間もない時間帯
- 4. ただれること
- 7. 十重。なんと読む?
- 9. 朝鮮半島の伝統

【ヨコのカギ】

- 1. 誰にでもある記念日
- 5. 自分の兄弟姉妹の息子たち
- 10. 石に勝って、ハサミに負ける
- 11. くっつきワード。や〇〇・に〇〇え・〇〇し

コールに溶かした溶剤。ケガの時に重宝。  
かぎを解いて二重枠に入る5文字で、平成の大合併で高知県から消えた自治体名(住所として残っている場合はありますが、自治体としてはなくなった名前)

【5月号の当選者】

「よしかわむら(吉川村)」でした。抽選の結果、次の3名の方が当選されました。おめでとうございます。  
ポコ45さん (下山小)  
ナベキンさん (高知ろう学校)  
ぶくびこさん (興津小)

【みなさんの声より】

・先日、市の指導主事から「〇〇の研修会の申し込み締め切りが今日ですよ」と親切な電話。春の異動で教員減になった本校、校務分掌は私か、彼か……。どっちだっけ？多すぎて覚えられません。  
・今年度で4年目の現在校、そろそろ異動かなと思いつつ、楽しい職場づくりを目指しています。  
・初任研、がんばっています！  
・久しぶりの全校運動会。午前のみの開催でカットされる部分もあり、やはりさみしさを感じながらも、これも働き方かと……。  
・学校の花壇に植えたレタスがとても美味しく出来ました。  
・学校の花壇にレタス、大葉、ネギ、ピーマン、枝豆の種を植えました。  
・家のプランターに植えた野菜いろいろ。余った種は、学校の花壇の隅に。毎日、芽が出るのが楽しみ！  
・我が校は、2、3年生がそれぞれ修学旅行に出発しました。1年生も宿泊研修と数日間、学校を離れて寂しくなります。  
・今日からエアコン解禁！ですが、電気代高騰、生徒数減で減らされた図書予算を思うと、年度末に少しでも取り戻そうと午前中は扇風機で我慢。  
・ウミガメの来る自慢の浜を守ろうと長年継続している浜掃除。3・4年生が計画。全校で汗を流した後は、お楽しみレクで盛り上がり。ビーチ相撲に宝探しなど。和やかな時が流れ、笑顔はじける思い出深いひとときになりました。



メールはこちら



夏休み中、あなたの学校で共済カフェを行いますか。  
アイスクリーム付き  
詳しくは県教組HPで